

ケアステーションだより

# おがいかたま

第57号  
R元年5月発行



良い歯の話

お口の健康と全身の健康

お口の健康は、体全体の健康に大きく関係しています。重い歯周病のために糖尿病（2型）が悪化するほか、血管が詰まりやすくなることが明らかになっています。歯周病の予防は生活習慣病を防ぐことにつながります。

全国保険医新聞より

## ～事業所紹介～

### 【 生協ちちぶ在宅介護支援センター 】

当事業所では、介護を必要とする方およびそのご家族からの相談を受け、住み慣れた環境で安心して暮らせるよう介護支援専門員がご自宅にお伺いし、ご本人様やご家族の望む暮らしを一緒に考え、適切な介護保険サービスの利用をお手伝いします。

また、介護保険の申請代行をはじめ行政やサービス事業所との連絡・調整などを行っています。

看護師、介護福祉士、精神保健福祉士、社会福祉士の基礎職を持つ介護支援専門員がご相談に対応させていただきます。

秩父市から委託を受けて高齢者相談支援センターを開業しています。介護全般のご相談にお応えいたします。

お気軽にご相談ください。

#### ＜ 認知症カフェ ＞

「オレンジカフェ」とは、認知症の方やそのご家族、地域住民、医療・介護の専門職など地域の誰もが参加できる交流の場です。認知症の理解を深め、認知症になっても暮らしやすい地域づくりを目指しています。

「まちなかカフェひだまり」は地域の中で医療生協らしくをモットーに、繰り返し来られることを期待して健康チェックや健康体操などの取り組みや、狭いながらも歓談できる場所づくりに努めています。



### まちなかカフェ ひだまり

※定員10名です

#### ＜ 年間予定 ＞

6月12日（水）

9月11日（水）

11月13日（水）

13:30～15:30

☆健康体操

☆健康・介護等相談コーナー

☆カフェタイム

☆その他

いろいろな企画を考えています。参加お待ちしております。

#### ＜ 職員募集 ＞ ヘルパー・看護師・介護支援専門員

ヘルパー、看護師、介護支援専門員の資格をお持ちの方、私達と一緒に、楽しい職場、充実した毎日、ご利用者様の笑顔を作っていきましょう。興味をお持ちの方は、ご連絡ください。



生協ちちぶケアステーション  
（居宅介護支援、訪問看護、訪問介護）

〒368-0016 秩父市阿保町1-11 TEL22-9902

生協ちちぶ在宅介護支援センター

〒368-0032 秩父市熊木町24-15 TEL25-2077



## ～新職員紹介～



加藤真一郎

血液型：AB型  
星 座：みずがめ座

初めまして、5月1日より、生協ちちぶケアステーション居宅介護支援に介護支援専門員として入職しました。居宅介護支援事業所で、初めての男性ということですが、皆様の気持ちに寄り添う支援を心がけたいと思います。今後とも、宜しくお願いします。



## 地域包括ケアシステム

## ～ちちぶいきあいシステム～



加藤 真一郎

皆様ご存じのとおり、この秩父地域は、昔から経済や文化、医療や福祉など、1つの圏域となっております。平成21年より、定住自立圏構想のもと、1市4町が一つとなり医療や福祉、経済や文化及び、環境問題に取り組んでおり、その中で、ちちぶ版地域包括ケアシステム【愛称 ちちぶ いきあいシステム】も推進しております。ここで、愛称について説明します。ちちぶいきあいシステムの『いきあい』とは、人とひとが『行きあい』、『往きあい』、『良きあい』、『活きあい』、『生きあい』ながらすごせる秩父地域の実現を目指して名づけられました。又、『会い』、『合い』『逢い』『相』『愛』が地域にあふれ、最後に地元で『逝きあい』をするのが理想です。

ちちぶいきあいシステムは、多層的、横断的に多くの専門職と住民、行政が協働し、各会議をツールとして、『顔の見える関係』を作りながら地域課題に対して解決の方法や取り組みについて検討していく事がちちぶ版地域ケアシステム【愛称 ちちぶ いきあいシステム】の特色です。言い換えれば人と人が繋がっていく、繋いでいく事が『システム』の意味する所です。

今後は、高齢者だけではなく、障がい者や母子、児童などすべてを対象とした共生社会の実現が望まれています。より一層、地域の方々の参加が不可欠となり、新しい繋がりも作る必要があります。ぜひとも皆様と一緒により良い秩父地域を作って行きましょう。

※お知らせ 「ちちぶいきあいフォーラム」が開催

6月23日 13時30分から市民会館で秩父脳外科内科クリニックの西先生と法テラスの水島弁護士の講演と「劇団いきあい」の公演もあります。皆様、ぜひご参加ください。